		 専門学校	開講年度	令和06年度	(2024年度)	授	業科目	体育Ⅱ		
			XIT THUN	」12 1日00 干/又	(	122		,,,,,		
<u>17 口坐。</u> 科目番号	ACTH+IX	0038			科目区分		一般 / 選			
授業形態		実技		単位の種別と単						
開設学科		機械工学科			対象学年	2				
開設期		通年		週時間数		2				
教科書/教	 (材	なし		•						
担当教員		丸山 啓史								
到達目標	票									
2. ソフト 3. グラウ 4. バレー 5. バスク 7. バスク	、ボールの値 フンドゴルフ -ボールの身 -ボールのケ rットボール rットボール	€団的技能をゲ- デームを企画・塡 レの集団的技能を	-ムで生かすこと をゲームで生かす - ムで生かす <i>こと</i>	ができる。 ことができる						
ルーブリ	ノツク		TM+0+6+> 70>+1		1#1/# 45 + \ TILL = 1		<u> </u>	+70.41		
			理想的な到達レクロスの			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目:	1		目分の体刀レベ)  きる	ルを適切に把握で	自分の体力レベ	ルを把握	できる	自分の体力レベルを把握できない		
評価項目2			ソフトボール、グラウンドゴルフ・ソフトボール。			し、生涯スポーツ		ソフトボール、グラウンドゴルフ のルールを理解し、生涯スポーツ 基準の技能をゲームで実践できな い		
評価項目3			バレーボール、) の技能をゲーム <sup>・</sup> 切にできる	バレーボール、グロ技能をゲーム・ さる	バレーボール、バスケットボール の技能をゲームで生かすことがで きる		バレーボール、バスケットボール の技能をゲームで生かすことがで きない			
 学科の5	到達目標工	 頁目との関係			1			•		
			<u>.                                    </u>							
<u>教育方法</u>		, , , , , , , , ,								
概要		める自己診	下の別足で美心し 断資料とする。協 ルを理解し、技能	7、日月の体力で 調性と安全・確認 3つなカ水準の享ん	星勤能力を測定し, 実・敏速に行動がで 氏に関わらず 仲間	きるようとはカレ	c, 小足し な態度を ががらゲ	ている能力を確かめ,運動能力を高 養う。生涯にわたって楽しめるスポ ームの実践を楽しむ、また、ゲーム		
授業の進む	め方・方法	点や勝敗を	競っ過程や結果に 題の確認の後,基	・喜ひや楽しきを収 ・礎技術の練習を行	<sup>末わっ。</sup> テって, ゲームの戦	術を学習	する。	ームの実践を楽しむ。また,ゲーム ムができるようにするとともに,得		
注意点		点や勝敗を ルールや課 学校指定の だけでは運	競っ過程や結果に 題の確認の後, 基 体操服及び体育館	「喜ひや楽しさを!」 「礎技術の練習を作 『シューズを着用す	<sup>末わっ。</sup> テって, ゲームの戦	術を学習 り ・ 練	引する。 習方法等,	クラブ活動に活用するとよい。授業		
注意点 授業の属	属性・履何	点や勝敗を ルールや課 学校指定の だけでは運 多上の区分	競っ過程や結果に 題の確認の後, 基 体操服及び体育館 動量が不足するた	「喜ひや楽しさを!」 「礎技術の練習を作 『シューズを着用す	系わっ。 テって, ゲームの戦 すること。体力づく や自主的な運動習慣	術を学習 り ・ 練 を身につ	引する。 習方法等,	クラブ活動に活用するとよい。授美 い。 -		
注意点 授業の属		点や勝敗を ルールや課 学校指定の だけでは運 多上の区分	競っ過程や結果に 題の確認の後, 基 体操服及び体育館	「喜ひや楽しさを!」 「礎技術の練習を作 『シューズを着用す	<sup>末わっ。</sup> テって, ゲームの戦 すること。体力づく	術を学習 り ・ 練 を身につ	引する。 習方法等,	クラブ活動に活用するとよい。授美 い。 -		
注意点 授 <b>業</b> の原	属性・履作 =ィブラーニ	点や勝敗を ルールや課 学校指定の だけでは運 多上の区分	競っ過程や結果に 題の確認の後, 基 体操服及び体育館 動量が不足するた	「喜ひや楽しさを!」 「礎技術の練習を作 『シューズを着用す	系わっ。 テって, ゲームの戦 すること。体力づく や自主的な運動習慣	術を学習 り ・ 練 を身につ	引する。 習方法等,	クラブ活動に活用するとよい。授業		
注意点 授 <b>業</b> の原 図 アクテ	属性・履作 =ィブラーニ	点や勝敗を ルールや課 学校指定の だけでは運 修上の区分	競っ適程や結果に 関の確認の後, 基 体操服及び体育館 動量が不足するた	「喜ひや楽しさを!」 「礎技術の練習を作 『シューズを着用す	系わっ。 テって, ゲームの戦 すること。体力づく や自主的な運動習慣	術を学習 り・練 を身につ	3する。 習方法等, かけるとよ	クラブ活動に活用するとよい。授業い。 い。		
注意点 授 <b>業</b> の原	属性・履作 =ィブラーニ	点や勝敗を ルールや課 学校指定のだけでは運 多上の区分	競っ過程や結果に 題の確認の後, 基 体操服及び体育館 動量が不足するた	喜のや楽しさを収録を存む。 はでは他では、 では、 では、 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。	系わっ。 テって, ゲームの戦 すること。体力づく や自主的な運動習慣	術を学習 りを りを し ご が た き に こ が た き に こ の た う に う に う に う た う た う ら う に う た う た う た う た う た う た う ら う ら う ろ う ろ う ろ う ろ う ろ う ろ う ろ う ろ	習する。 習方法等, かけるとよ の到達目標 なカテスト デストの測	クラブ活動に活用するとよい。授業い。 い。		
注意点 授 <b>業</b> の原 』アクテ	属性・履作 =ィブラーニ	点や勝敗を ルールや課 学校指定の だけでは運 多上の区分 こング	競つ適程や結果に 競の確認の後,基 体操服及び体育館 動量が不足するた	喜のや楽しさを収録を存む。 はでは他では、 では、 では、 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。	系わっ。 テって, ゲームの戦 すること。体力づく や自主的な運動習慣	術を学習 りを りを し ご が た き に こ が た き に こ の た う に う に う に う た う た う ら う に う た う た う た う た う た う た う ら う ら う ろ う ろ う ろ う ろ う ろ う ろ う ろ う ろ	習する。 習方法等, かけるとよ の到達目標 なカテスト デストの測	クラブ活動に活用するとよい。授業い。     実務経験のある教員による授業		
注意点 授 <b>業</b> の原	属性・履作 =ィブラーニ	点や勝敗を ルールや課 学校指定の だけでは運 多上の区分 こング 週 授 1週 オ	競つ適程や結果に 競の確認の後、基 体操服及び体育館 動量が不足するた □ ICT 利用 業内容	喜のや楽しさを収録を存む。 はでは他では、 では、 では、 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。	系わっ。 テって, ゲームの戦 すること。体力づく や自主的な運動習慣	術を学習 りを りを し ご が た き に こ が た き に こ の た う に う に う に う た う た う ら う に う た う た う た う た う た う た う ら う ら う ろ う ろ う ろ う ろ う ろ う ろ う ろ う ろ	習する。 習方法等, かけるとよ の到達目標 なカテスト デストの測	クラブ活動に活用するとよい。授業い。		
注意点 授 <b>業</b> の原	属性・履作 ィブラーニ 画	点や勝敗を ルールや課 学校指定の だけでは運 多上の区分 こング 週	競つ適程や結果に 競の確認の後、基 体操服及び体育館 動量が不足するた □ ICT 利用 業内容 リエンテーション 体カテスト	喜びや楽しさを収録を行うという。   を競技術の練習を行うシューズを着用であ、クラブ活動が	乗わっ。 〒って, ゲームの戦すること。体カづく か自主的な運動習慣	術を学練で りを りを 1. 新力るの 2. 体育	習する。 習方法等, かけるとよ の到達目標 ステストの 場点を集言 で祭種目を理解	クラブ活動に活用するとよい。授業い。   実務経験のある教員による授業   実務経験のある教員による授業   実務経験のある教員による授業   実務経験のある教員による授業		
注意点 授業の属	属性・履作 =ィブラーニ	点や勝敗を ルールや課 学校指定の だけでは運 多上の区分 こング 週	競つ適程や結果に 競の確認の後、基 体操服及び体育館 動量が不足するた □ ICT 利用 業内容 リエンテーション 体力テスト 体力テスト	喜いや楽しさを収録する。 をでは、 をできます。 できまます。 できまます。 できまます。 できまます。 できまます。 できまます。 できまます。 できまます。 できまままままままままままままままままままままままままままままままままままま	乗わっ。 〒って, ゲームの戦すること。体カづく か自主的な運動習慣	術を学練で りを ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ う ・ う ・	習する。 習方法等, かけるとよ の到達目標 ステストの 場点を集言 で祭種目を理解	クラブ活動に活用するとよい。授 い。   実務経験のある教員による授		
注意点 授業の原図 アクラ 授業計画	属性・履作 ィブラーニ 画	点や勝敗を ルールや課 学校指では 多上の区分 こング 週 1週 オ 2週 新 3週 新 4週 集	競つ適程や結果に 競の確認の後、基 体操服及び体育館動量が不足するた □ ICT 利用 業内容 リエンテーション 体力テスト 体力テスト 体力テスト	喜いや楽しさを収録する。 をでは、 をできます。 できまます。 できまます。 できまます。 できまます。 できまます。 できまます。 できまます。 できまます。 できまままままままままままままままままままままままままままままままままままま	乗わっ。 〒って, ゲームの戦すること。体カづく か自主的な運動習慣	術 りを ・身 ・ ・身 ・ ご ・ 体きら ・ 育で ・ ファをきャンフをきって ・ ファネラック ・ で ・ ファをきって ・ ファネラック ・ で ・ ファネラック	習する。 習方法等, かけるとよ の 到 テトト 原理を理を理を が、この でである。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	クラブ活動に活用するとよい。授業い。  「実務経験のある教員による授業 」に項目を理解し、正しい測定を実施し、自己評価できる 」と、自己評価できる 」と、他者と協力して安全に競技を実施し、他者と協力して安全に競技を実施し、ボール・ルを理解し、学習した審判ができる。		
注意点授業の原図アクラ	属性・履作 ィブラーニ 画	点や勝敗を ルールや課 学校打ではで 多上の区分 こング 週 1週 オ 2週 新 3週 4週 5週 集	競っ適程や結果に 競の確認の後,基 体操服及び体育館 動量が不足するた ICT 利用 業内容 リエンテーション 体力テスト 体力テスト 団行動・体育祭の フトボール	喜いや楽しさを収録する。 をでは、 をできます。 できまます。 できまます。 できまます。 できまます。 できまます。 できまます。 できまます。 できまます。 できまままままままままままままままままままままままままままままままままままま	乗わっ。 〒って, ゲームの戦すること。体カづく か自主的な運動習慣	術 りを ・身 ・ ・身 ・ ご ・ 体きら ・ 育で ・ ファをきャンフをきって ・ ファネラック ・ で ・ ファをきって ・ ファネラック ・ で ・ ファネラック	習する。 習方法等, かけるとよ の 到 テトト 原理を理を理を が、この でである。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	クラブ活動に活用するとよい。授業い。    実務経験のある教員による授業   定項目を理解し、正しい測定を実施し、自己評価できる		
注意点授業の原図アクテ	属性・履作 ィブラーニ 画	点や勝敗を ルールや課 学校指では 多上の区分 こング 週 1週 オ 3週 新 4週 集 5週 集	競っ適程や結果に 競の確認の後,基 体操服及び体育館 動量が不足するた ICT 利用 業内容 リエンテーション 体力テスト 体力テスト 団行動・体育祭の フトボール フトボール	喜いや楽しさを収録する。 をでは、 をできます。 できまます。 できまます。 できまます。 できまます。 できまます。 できまます。 できまます。 できまます。 できまままままままままままままままままままままままままままままままままままま	乗わっ。 〒って, ゲームの戦すること。体カづく か自主的な運動習慣	術 りを ・身 ・ ・身 ・ ご ・ 体きら ・ 育で ・ ファをきャンフをきって ・ ファネラック ・ で ・ ファをきって ・ ファネラック ・ で ・ ファネラック	習する。 習方法等, かけるとよ の 到 テトト 原理を理を が下し、 でいれていい。 でいれていいでする。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	クラブ活動に活用するとよい。授業い。  「実務経験のある教員による授業 」に項目を理解し、正しい測定を実施し、自己評価できる 」と、自己評価できる 」と、他者と協力して安全に競技を実施し、他者と協力して安全に競技を実施し、ボール・ルを理解し、学習した審判ができる。		
注意点授業の原図アクテ	属性・履作 ィブラーニ 画	点や勝敗を ルールや課 学校指では 多上の区分 こング 週 1週 オ 2週 3週 新 4週 集 5週 集	競っ適程や結果に 競の確認の後,基 体操服及び体育館 動量が不足するた ICT 利用 業内容 リエンテーション 体力テスト 体力テスト 団行動・体育祭の フトボール	喜いや楽しさを収録する。 をでは、 をできます。 できまます。 できまます。 できまます。 できまます。 できまます。 できまます。 できまます。 できまます。 できまままままままままままままままままままままままままままままままままままま	乗わっ。 〒って, ゲームの戦すること。体カづく か自主的な運動習慣	術 りを ・身 ・ ・身 ・ ご ・ 体きら ・ 育で ・ ファをきャンフをきって ・ ファネラック ・ で ・ ファをきって ・ ファネラック ・ で ・ ファネラック	習する。 習方法等, かけるとよ の 到 テトト 原理を理を が下し、 でいれていい。 でいれていいでする。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	クラブ活動に活用するとよい。授業い。  「実務経験のある教員による授業 」に項目を理解し、正しい測定を実施し、自己評価できる 」と、自己評価できる 」と、他者と協力して安全に競技を実施し、他者と協力して安全に競技を実施し、ボール・ルを理解し、学習した審判ができる。		
注意点授業の原図アクテ	属性・履作 ィブラーニ 画	点や勝敗を ルールや課 学だけでは 多上の区分 こング 週 1週 類 3週 新 4週 5週 5 明 6週 ソ 7週 8週 ソ	競っ適程や結果に 競の確認の後,基 体操服及び体育館 動量が不足するた ICT 利用 業内容 リエンテーション 体力テスト 団行動・体育祭の フトボール フトボール	- 喜ひや楽しさを - - - - - - - - - -	乗わっ。 〒って, ゲームの戦すること。体カづく か自主的な運動習慣	術 りを ・身 ・ ・身 ・ ご ・ 体きら ・ 育で ・ ファをきャンフをきって ・ ファネラック ・ で ・ ファをきって ・ ファネラック ・ で ・ ファネラック	習する。 習方法等, かけるとよ の 到 テトト 原理を理を が下し、 でいれていい。 でいれていいでする。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	クラブ活動に活用するとよい。授業い。  「実務経験のある教員による授業とは、実務経験のある教員による授業とは、 は、は、自己評価できる  「し、自己評価できる」  「は、他者と協力して安全に競技を実践が、ルールを理解し、学習した審判ができる。」  「実践するソフトボール試合の審判が、、バッティングを代表とする個人技		
注意点 授 <b>業</b> の原	属性・履作 ィブラーニ 画	点や勝敗を ルールや課 学だけでは分 こング 週 1週 類 3週 新 4週 5週 タ 6週 ソ 7週 8週 ソソソリ 9週 リリリ	競つ適程や結果に 競の確認の後,基 体操服及び体育館 動量が不足するた	- 喜ひや楽しさを - - - - - - - - - -	乗わっ。 〒って, ゲームの戦すること。体カづく か自主的な運動習慣	術 りを 」。 週 1.新で自 2.体施 3.ソ法でキ能 4.グ運合グウ を・身 ご 体きら 有で ソト基るッ修 ブラ営のリ を 練って クーラ の から 4.グ運合グウ方準の かっぱ ファンジ アンジ かっしょう アンジ	す	クラブ活動に活用するとよい。授款い。  □ 実務経験のある教員による授業 □ 実務経験のある教員による授業 □ 定項目を理解し、正しい測定を実施 □ し、自己評価できる □ し、他者と協力して安全に競技を実 □ (本・ルールを理解し、学習した審判) □ (大ツティングを代表とする個人技会で実践できる。		
注意点授業の原図アクテ	属性・履作 	点や勝敗を ルールや定域 学だけでは分 こング 週 1週 類 3週 新 4週 5週 年 6週 ソ 7週 8週 ソソソ 9週 リカリソ	競っ適程や結果に 競の確認の後,基 体操服なび体育の 体操服が不足するた 「ICT 利用 業内 ション 体力テスト 体力テスト 体育祭の フトボールル フトボールルフトボールル・スコークシーンドゴルフラウンドゴルフ	- 喜ひや楽しさを - - - - - - - - - -	乗わっ。 〒って, ゲームの戦すること。体カづく か自主的な運動習慣	術 りを 」。 週 1.新で自 2.体施 3.ソ法でキ能 4.グ運合グウ を・身 ご 体きら 有で ソト基るッ修 ブラ営のリ を 練って クーラ の から 4.グ運合グウ方準の かっぱ ファンジ アンジ かっしょう アンジ	す	クラブ活動に活用するとよい。授業い。  「実務経験のある教員による授業 」に項目を理解し、正しい測定を実施し、自己評価できる 」し、自己評価できる 」 し、他者と協力して安全に競技を実施するソフトボール試合の審判がし、バッティングを代表とする個人技会で実践できる。		
注意点授業の原図アクラ	属性・履作 	点や形が定課 ボールドではで ジャだけでは分 シング 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 グ 11週 グ グ グ グ グ グ グ グ が で が の 区 が の の の の の の の の の の の の の	競力の確認の後、基 競力の確認の後、基 体操量が不足するた □ ICT 利用 業内 ンテーション 体力テスト 団行動・体育祭の フトボールル フトボールルフトボールルフトボールル・スキ ラウンドゴルフ	- 喜ひや楽しさを - - - - - - - - - -	乗わっ。 〒って, ゲームの戦すること。体カづく か自主的な運動習慣	術 りを 」。 週 1.新で自 2.体施 3.ソ法でキ能 4.グ運合グウ を・身 ご 体きら 有で ソト基るッ修 ブラ営のリ 音 練つ 4.グ運合グウカ 4.グ運合グウカ 4.グ運合グウカ 4.グ運合グウカ 4.グ運合グウカ 4.グ運合グウカ 4.グ運合グウカ 5.2% でした 4.グ運合グウカ 4.グ運合グウカ 4.グ運合グウカ 4.グ運合グウカ 4.グ運合グウカ 4.グ	す	クラブ活動に活用するとよい。授款い。  □ 実務経験のある教員による授業 □ 実務経験のある教員による授業 □ 定項目を理解し、正しい測定を実施 □ し、自己評価できる □ し、他者と協力して安全に競技を実 □ (本・ルールを理解し、学習した審判) □ (大ツティングを代表とする個人技会で実践できる。		
注意点授業の原図アクラ	属性・履作 	点や形が定課 ボールや定域 学だけでは分 こング 週 1週 1週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 ソソソソソソソソソソソソソソソソソソソソソソソソソソソソソソソソソソソソ	競っ適程や結果に 競の確認の後,基 体操服なび体育の 体操服が不足するた 「ICT 利用 業内 ション 体力テスト 体力テスト 体育祭の フトボールル フトボールルフトボールル・スコークシーンドゴルフラウンドゴルフ	- 喜ひや楽しさを - - - - - - - - - -	系わっ。 テって, ゲームの戦 すること。体力づく や自主的な運動習慣	術 りを 」。 週 1.新で自 2.体施 3.ソ法でキ能 4.グ運合グウ を・身 ご 体きら 有で ソト基るッ修 ブラ営のリ 音 練つ 4.グ運合グウカ 4.グ運合グウカ 4.グ運合グウカ 4.グ運合グウカ 4.グ運合グウカ 4.グ運合グウカ 4.グ運合グウカ 5.2% でした 4.グ運合グウカ 4.グ運合グウカ 4.グ運合グウカ 4.グ運合グウカ 4.グ運合グウカ 4.グ	す	クラブ活動に活用するとよい。授款い。  □ 実務経験のある教員による授業 □ 実務経験のある教員による授業 □ 定項目を理解し、正しい測定を実施 □ し、自己評価できる □ し、他者と協力して安全に競技を実 □ (本・ルールを理解し、学習した審判) □ (大ツティングを代表とする個人技会で実践できる。		

		16週									
後期	3rdQ	1週	球技大会の種目			5. 球技大会種目の 球技大会の種目を を実施できる	5. 球技大会種目の練習 球技大会の種目を理解し、他者と協力して安全に競技 を実施できる				
		2週	球技大会の種目								
		3週	パレーボール			法を基準に体育できる サーブ、オーバー シーブ、スパイク 合で実践できる。	バレーボールの技術・ルールを理解し、学習した審判法を基準に体育で実践するバレーボール試合の審判ができる サーブ、オーバーハンドレシーブ、アンダーハンドレシーブ、スパイクを代表とする個人技能を修得し、試				
		4週	バレーボール								
		5週	バレーボール								
		6週	バレーボール								
		7週	バレーボール								
		8週	バレーボール・スキルテスト								
	4thQ	9週	バスケットボール			7. バスケットボール バスケットボールの技術・ルールを理解し、学習した 審判法を基準に体育で実践するバスケットボール試合 の審判ができる ゴール下シュート、レイアップ、セットシュート、ド リブル、チェストパスを代表とする個人技能を修得し 、試合で実践できる。 マンツーマン、ゾーンディフェンス、リバウンドを代 表とする集団技能を修得し、試合で実践できる					
		10週	バスケットボール								
		11週	バスケットボー	ル							
		12週	バスケットボー	ル							
		13週	持久走			8. 持久走 長距離走の特性を理解し、駅伝大会で実践できる					
		14週	バスケットボー	ル							
		15週	バスケットボール・スキルテスト								
		16週									
モデルコ	コアカリ	キュラム	の学習内容と至	達目標							
分類		分野	学習内容	学習内容の到達	目標		到	達レベル 授業週			
評価割合	<u> </u>										
	試	験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計			
総合評価割合C			0	0	60	40	0	100			
基礎的能力 C			0	0	60	40	0	100			
専門的能力C			0	0	0	0	0	0			
<b>△\田उ+共</b> ⊯С+	的能力 0		0	0	0	0	0	0			